

一日一章 みことばを聴こう

るでしょうか。

10月1日(木) 詩篇 第126章

- 1、主はユダの人々のためにどんなことをしてくださいましたか。またどんなことがおできになる御方ですか。(注) ネゲブはユダ南部の乾燥地帯。川はない。
- 2、ユダの人々が主の恵みと能力を本当に知ったのはどんな経験を経てからでしたか。そのことを覚えて、5、6節で瞑想してみましょう。
- 3、主は、今日あなたに何と語ってくださいましたか。

10月2日(金) 詩篇 第127章

- 1、主は、主を愛する者のためにどんな恵みを与えてくださいますか。この詩に記されているものを全部、数えあげてみましょう。
- 2、この詩を読んで主を愛する者の歩みはどのような歩みであるべきだと思いますか。マタイ6章33節を考え合わせてみましょう。
- 3、あなたの生活を顧みてむなしさを感じさせることはないか、反省してみましょう。

10月3日(土) 詩篇 第128章

- 1、主はこの詩人にどんな祝福を与えられますか。それは個人に与えられるのですか。家族に与えられるのですか。イスラエル全体に与えられるのですか。
- 2、主の祝福を受ける者にふさわしい態度は何ですか。この短い詩の中で二度とくり返し用いられていることば(1、4節)を考えてみましょう。
- 3、主はあなたの家庭について今日、何を語ってくださいましたか。

10月4日(日) 詩篇 第129章

- 1、主は何故ご自分の民が苦しめられるのを許されるのでしょうか。
- 2、苦しみを通してどんなことを知ったのでしょうか。彼は苦しみの中でどこに目を留めるでしょうか。
- 3、あなたは苦しみにあつたとき、どこに目を留め

10月5日(月) 詩篇 第130章

- 1、主は人の罪をどうされますか。それは何によってでしょうか。3、4、7、8節をよく読んで瞑想してください。
- 2、この人の主に対する姿勢を示すことばを全部、抜き出してみましょう。そこから何を学ぶことができそうですか。
- 3、あなたのデボーションのときの主のみことばにたいする態度を、この詩人の姿勢とくらべてみましょう。

10月6日(火) 詩篇 第131章

- 1、この詩の詩人にとって主はどんな御方であると示されていますか。もし主がおられなかったら、この詩人はどうなっていたでしょうか。
- 2、この詩人の落ち着いた生活はどこから来ているのでしょうか。
- 3、あなたは今、どんな状態で、主の御前にいるのでしょうか。

10月7日(水) 詩篇 第132章

- 1、主は、ダビデが備えたシオンについてどう仰っしゃいましたか。主は、ダビデの奉仕をどう扱われたのでしょうか。
- 2、ダビデは神の箱をシオンに迎えるためにどれだけの苦勞を払いましたか。それをどんな姿勢で行いましたか。
- 3、主の御前に、あなたの姿勢はどうでしょうか。主はそれをどうごらんになつていらっしゃるのでしょうか。

10月8日 詩篇(木) 第133章

- 1、主は、兄弟の交わりをどのように祝福してくださいでしょうか。
- 2、兄弟の交わりはどのようなようにして形造られると思いますか。ヨハネ17章20〜26節を読んでみましょう。
- 3、あなたは、主が祝福された交わりを造り出す器となつていらっしゃいますか。

10月9日 詩篇(金) 第134章

- 1、この詩から主はどんな方で、主のしもべに何をしてくださる御方であるかがわかりますか。
- 2、主の祝福にあずかる人はどんな人でしょうか。彼は主に何をささげるのでしょうか。
- 3、あなたは今日、誰のために祈るべきでしょうか。

10月14日(水) 詩篇 第139章

- 1、この詩では、主の全知、偏在、全能、予定が自分との関係でうたわれていますが、詩人にとって主はどんな御方だったのでしょうか。
- 2、詩人は、全知、偏在、創造主なる主にどうお答えしましたか。
- 3、あなたは主のみこころを知るために何をしているのでしょうか。18節で瞑想しましょう。

10月10日 詩篇(土) 第135章

- 1、この詩では二つの面から主を賛美しています。主をほめたたえるべき二つの理由は何と何でしょうか。
- 2、詩人は、主を恐れる者すべてに何を命じましたか。主を恐れる者の中にはどんな人々が含まれていますか。
- 3、主が一番あなたに望んでおられるのは何でしょうか。

10月15日(木) 詩篇 第140章

- 1、この詩人にとって主はどんな御方だったでしょうか。彼が主に呼びかけた呼び名に注意しましょう。
- 2、この詩で描かれている悪人の特徴をあげてください。特に8節。それとこの詩人の主に對する態度をくらべて下さい。特に7節。
- 3、あなたはこのような悪人に囲まれているでしょうか。それなら、そういう状況にいるあなたに主は何と語ってくださいますか。

10月11日 詩篇(日) 第136章

- 1、この詩人は主に感謝し呼びかけましたが、なぜ主に感謝を捧げるのでしょうか。主に感謝すべき理由を四つまとめてみましょう。
- 2、主の恵にこたえて私たちがささげるべきものは何でしょうか。
- 3、主はあなたにどんな恵みを与えてくださいましたか。一つ一つ数え上げてみましょう。

10月16日(金) 詩篇第141章

- 1、この詩人は、悪と不法に囲まれた中から主を呼び求めました。彼は主が何をしてくださるよう祈ったのでしょうか。
- 2、詩人が主にたいして示すことばを一つ一つ書きだしてみてください。その中でいつもしていたことと緊急のときにしたことを区別してみてください。
- 3、あなたは、あなたを責める忠告を、教えられ易い柔らかい心をもって、素直に聞けるでしょうか。

10月12日 詩篇(月) 第137章

- 1、詩人はなぜ立琴を柳の木にかけたのでしょうか。彼はどんなとき、誰にたいして歌いたかったのでしょうか。
- 2、詩人のエルサレムを思う思いはどれほどのものでしたか。
- 3、あなたは主をどれほど愛しているでしょうか。宴会のとき賛美歌をうたうように求められたらどうしますか。

10月17日(土) 詩篇 第142章

- 1、主はわたしたちが祈ってはじめて私たちのことがわかってくださる御方でしょうか(3節、マタイ5章8節参照)。
- 2、この詩人は苦しみの時どうしましたか。いろいろな脱出の手段を講じたのでしょうか。
- 3、主はあなたにとってどんな御方でしょうか。5節参照。

10月13日(火) 詩篇 第138章

- 1、主はこの詩人にどのような恵みを与えられましたか。
- 2、この詩人はどんな理由に基づいて主に感謝し賛美をささげましたか。
- 3、あなたが主に感謝し賛美をささげるのはどんなときでしょうか。

10月18日(日) 詩篇 第143章

- 1、この詩人はどんな状況の中で主に何を祈りましたか。そこから、主は彼にどんなことをしてくださる主であることがわかりますか。
- 2、この詩人は主に祈るとき何を根拠に祈りましたか。また彼の主に對する姿勢がどのように深められていっていますか。
- 3、あなたが主の御前に出るとき、あなたの頼みとすることは何でしょうか。

10月19日(月) 詩篇 第144章

- 1、この詩人の主は、彼にどんなことをしてくださいませか。主は彼にとってどんな御方でしょうか。
- 2、この詩は全体として一つの祈りとも見られませんが、それはどんな要素から成り立っていますか。私たち自身の祈りと比べてみましょう。
- 3、3節を深く瞑想してみましょう。主はあなたを知り、顧みてくださっていることをよく覚えましょう。

10月20日(火) 詩篇 第145章

- 1、主は賛美にふさわしい御方です。その理由をこの詩篇作者はどのように語っていますか。気がつく限りあげてみましょう。
- 2、この詩人は主を日ごとに、また限りなくほめたたえました。どのように賛美しましたか。気がつく限りあげてみましょう。
- 3、主は今日、あなたにどんなことを語りかけてくださいましたか。

10月21日(水) 詩篇 第146章

- 1、この詩人は主の御力を真実さをどのように示していますか。一つ一つあげてみましょう。
- 2、私たちは、主の御力と真実さを知る時、主に何をおささげするべきでしょうか。
- 3、主は今日、あなたに何と語りかけてくださいましたか。

10月22日(木) 詩篇 第147章

- 1、主はどれほどの力をお持ちの方ですか。その主が誰を頼み誰にどんな祝福を与えられるのでしょうか。

- 2、主に喜ばれる者はどんな人で、主が喜ばれないのはどんなものですか。ここから軍備増強論についてどんなことを思われますか。

10月23日(金) 詩篇 第148章

- 1、この詩人は天と地にあるあらゆるものを賛美に招きましたが何故でしょうか。
- 2、この詩においてイスラエルは主にたいしてどんな歩みをしていると記されていますか。
- 3、あなたはどんな賛美を主にささげているでしょうか。

10月24日(土) 詩篇 第149章

- 1、この詩人は主をどんな御方として示していますか。私たちも同じように言えるでしょうか。
- 2、賛美はどのような御方に、どこで、どのように捧げられるべきだといわれていますか。
- 3、あなたは心に「踊り」のあるクリスチャンでしょうか。

10月25日(日) 詩篇 第150章

- 1、詩人は神をほめたたえよと呼びかけましたが、何故でしょうか。主のどんな点について私たちは主をほめたたえるのでしょうか。
- 2、私たちの中でどんな人が、どのように主を賛美すべきなのですか。
- 3、あなたは本当に主を賛美しているでしょうか。心から喜び、踊れるように主をはめたたえているでしょうか。

10月26日(月) 創世記 第1章

- 1、すべてのものはじまりはどこにあるのでしょうか(1節)。神は何をもって万物を創造されましたか(3, 6, 9, 11, 14, 15, 20, 24, 26節)また何をもって造られたものを保持し育てられましたか(22, 28, 29, 30節)。キリストと神の靈は天地創造でどんな役割を果たされたのでしょうか(2, 26節、ヨハネ1章3節参照)。
- 2、私たち人間はどのようなものとして創造され

ていますか(26、27節)。どんなつとめが与えられていますか(28節)。神さまの造られたものはどんなものですか(4、10、12、18、21、25、31節)。そのことは、私たちの世界管理のあり方について、どんなことを教えますか。

3、あなたにとって、神さまは第一のお方ですか。あなたは、自分が神のかたちをもっていることを信じて自分を大切にしていますか。

10月27日(火) 創世記 第2章

1、神さまは、なぜ七日目に休まれたのでしょうか(2、3節)。神さまはどのようにして人を生きたものとされましたか(7節)。神は人のために何を備えられましたか(8、9、10、15、16、18、22節)。

2、人が生きることができるのは何によりですか(7節)。人はどのように生きるべきでしたか(16、17節)。結婚の本来的な結びつきはどんなものでしたか(18、23、24、25節)。

3、あなたは本当に主との交わりの中で生きていますか。

10月28日(水) 創世記 第3章

1、神は罪人をどのように扱われましたか(8、9、11、13、16、17、18、19、21、23、24節)。罪を容認されましたか。救おうとされませんでしたか。後の日の救いを約束されたのではなかったでしょうか(3章15節参照)。

2、エバは何を忘れ(2章16、17節)、何を疑い(5節)、何を見た(6節)とき、罪を犯したのですか。罪を犯した後、彼らの行動の特色は何と何ですか(7、8、10、12、13節)。

3、罪の誘惑から身を守る唯一の武器は何ですか(マタイ4章4、7、10節参照)。

10月29日(木) 創世記 第4章

1、神さまは、罪にとりつかれそうになっていたカインにどう語られましたか(6、7節)。罪を犯したカインに何と云われましたか(9、10、12

節)。さばきを恐れるカインにどうされましたか(15節)。

2、カインはどんな生き方をしていましたか。13、14節の彼の答えの中に最も多く出てくることは何ですか。レメクはだれを一番にしましたか(24節)。セツの子孫はどうでしたか(26節)。

3、あなたはカインの子孫ですか。セツの子孫ですか。

10月30日(金) 創世記 第5章

1、神さまは人をどのように創造し、彼をどうされましたか(1、2節)。罪人アダムに従った人々をどうされましたか(5、8、11、14、17、20、27、31節)。神とともに歩んだエノクはどうされましたか(22、24節、ヘブル11章5節参照)。

2、アダムは何を子孫に残しましたか(3節)。その結果は何でしたか(5、8節)。罪と死の鎖から解放されたエノクの歩みの特色は何でしたか(22、23節)。信仰に生きたノアは(ヘブル11章7節)。人々に何を与えましたか(29節)。

3、あなたは神とともに歩んでいますか。

10月31日(土) 創世記 第6章

1、人間がすべての暴虐に歩むのを見て、神さまはどう思い、どうしようと思われましたか(3、5、6、7、13、17節)。そのとき、その時代の中にあつて正しく歩むノアを見て、彼にどうされましたか(8、13、14、18、19節)。

2、神を無視し、自分中心に歩む人の罪は、どこで最も明らかに現れましたか(2節)。それはどこからはじまり、どんな結果を生みましたか(5、11、12、13節)。ノアは、どんな時代にどう生きましたか。彼がそんな生き方ができたのはなぜですか(8、22節)。

3、あなたは今の時代に全き人として歩んでいますか。そうなるためには、どこに心を向けるべきだと主は示してくださいますか(8節、ピリピ2章15、16節)。